

# みまた

## 『浜田市を知ろう!』 お出かけ学習会

10月19日(水) お出かけ学習会を行いました。「渚の交番 be」で藻塩づくりを初体験し、扇原茶園で茶畑を見学後お茶づくしのお弁当をいただき、浜田城資料館(御便殿)見学と日本遺産に認定された北前船寄港地外ノ浦を車で見学しました。秋晴れに恵まれ久しぶりのお出かけを楽しみました。



藻塩の完成です



カジメと濃縮の海水 500 cc を煮て藻塩を作りました



扇原茶園



浜田城資料館



## 今福小実習田 脱穀作業



9月29日(木)今福小学校5・6年生の児童15名、先生2名、地域の皆さん8名、まちづくりセンター職員9名で、「ひめの餅」の脱穀作業を行いました。

地域の皆さんから教えていただきながらハデから稲束を下ろし、手を挟まないように脱穀機に入れたり、ハデに使用した木や杭、稲藁を運ぶなど、手際よく片付け作業も行いました。児童からはみんなで協力して活動が出来て良かったと感想を述べていました。



## 親子でたのしく オリジナル パンづくり教室



10月10日(月)美又地区の子どもたちを対象としたパンづくり教室を開催しました。生地となる粉や水を合わせネバネバを手でこねたり、枝豆の薄皮を取り除いたり、ウインナーを小さく切ったり、生地を切り分け、中にウインナーやチーズを入れたりと手作りしました。発酵の時間を使って魚釣りゲームや卓上カーリング等もして、日頃忙しいお母さんといっしょに楽しい時を過ごしました。

## 敬老「古希・卒寿」の祝い



岡本 潔さん



山田ミツエさん



石田孝人さん

美又地区社協では、今年度70歳（古希）と90歳（卒寿）を迎えられる16名の方にお祝いの記念品を贈りました。これから日毎寒くなりますので、お身体を大切に元気で過ごしていただきたいと思ひます。

## 金中3年生 職場体験



9月22日（木）金城中学校3年生の河崎葵さんが職場体験で、NPO法人 美又ゆめエイトの大黒とうふづくりを体験しました。この施設は初めて来られたそうで、黒い豆腐づくりも初めて見たそうです。想像していた以上に大変だったけど面白かったと感想を述べていました。

## にこにこサロン

9月28日（水）にこにこサロンを行いました。

今回は雲城の玉ちゃんです。慰問やサロン訪問を続け10年となり今回で119回目。中国に10年住んでいた経験から、中国語から想像する言葉のクイズやお話とウクレレやギターによる歌でつづる僕の人生の弾き語りて笑いに包まれた時間でした。



## お茶べり会

10月11日（火）市社協の小谷生活支援コーディネーターにお越しいただきジグソーパズルに挑戦。パズルの絵が小さくて見えにくく「あー出来て良かった！一人なら絶対出来なかったでー」と完成を喜び合いました。

このパズルは10月22日～28日さんあいホームで開催の「来て見てなんでも作品展」に展示されますので見てください。



## 健康づくりウォーキング 参加者募集

『うる肌日本一 美又温泉の源を  
一緒に歩きましょう♪』

日時：11月11日（金）午前9：00～11：30

集合場所：美又保養センター向い 旧県道

申込締切：11月4日（金）

参加費：100円 〈悪天時中止〉

※ 詳しくは別紙募集チラシをご覧ください。

## 竹灯籠づくり交流会 参加者募集

日時：11月27日（日）午前9：00～12：00

（受付は8：45～）

場所：美又まちづくりセンター

申込締切：11月11日（金）

定員：40名 先着順としますのでお早めに

申込んでください。

※ 詳しくは別紙募集チラシをご覧ください。

## 今月の俳句

越田 武雄

鉢の菊つぼみおりけりひとりでに  
柿の木が豊かとなりぬ柿熟れて

横田 雪生

老いを知る待合室の人模様  
バス向う引いてるつもりが手を引かれ

小川 しずえ

グツグツと甘味香わし栗御飯  
役目終え安堵なさるか案山子さん



## さざんか祭り まちづくりセンターブースのご案内

11月5～6日 ふれあい・ジムでさざんか祭りが開催されます。Bアリーナのまちづくりセンターブースで、活動の様子を展示します。5日はピザづくり体験、6日はリースづくり（材料が無くなり次第終了）を行いますので誘い合わせて是非お出かけください。

## ふるさと学習会のご案内

「まちづくり推進委員会が伴走する急峻地営農  
～ビジネス化への道のり7年～」

日時：11月22日（火） 午前9：30～11：00

場所：小国まちづくりセンター ☎ 0855-44-0254

講師：大屋 マサ子氏（まちづくりコーディネーター）

毛利 美和子氏（まちづくりコーディネーター）



浜田市旭町坂本は約40世帯が暮らす極小自治会です。

この地の6人の50代から70代が集落営農組合を設立し「坂本米」ブランドを立ち上げ、迫りくる高齢化と増え続ける耕作放棄地と闘い続けています。

このPJTは坂本自治会と今市地区まちづくり推進委員会とが伴走する形で進んでいます。浜田市ふるさと納税制度に参入し返礼品として全国に「坂本米」を発送することでビジネス化し、以後、登録商標取得、「美味しまねゴールド」の取得と生産者団体も梯子を上りつづけられています。皆さまのご参加をお待ちしています。